

2019年3月

## 株式会社リアル様

拝啓 早春の候、貴社ますますご盛栄のこととお慶び申し上げます。

このたび、りそなグループ「全国版 CSR 私募債～SDGs 推進ファンド～」を通じて（公財）日本ユニセフ協会が実施する SDGs（持続可能な開発目標）普及啓発事業にあたたかなご寄付をお寄せいただきました。皆様よりあたたかいご賛同を賜り、誠にありがとうございます。心より感謝申し上げます。

ご承知の通り 2015 年に国連で採択された SDGs は、国連・国際機関や各国政府だけでなく、企業、NGO、学術団体、市民社会、そして個人へと広がりを見せ、いまでは、世界の未来を語る上での共通語となりつつあります。

ユニセフは、世界の子どもたちの命と健やかな成長を守るために活動しています。子どもたちの権利を実現し、子どもたち一人ひとりがその可能性を十分に伸ばして成長できることこそが、持続可能な世界の礎となります。

そして、持続可能な社会を築く道標ともいえる SDGs は、変化の激しいこれからの世界を生き抜く子どもたちこそ伝えるべきものであると考えております。

当協会は昨秋、外務省と協力して SDGs 副教材『私たちがつくる持続可能な世界 SDGs をナビにして』を制作いたしました。りそなグループ様からの全国版 CSR 私募債 第1回目のご寄付に加え、外務省からのご支援のもと、昨秋、全国の小・中・高等学校等に見本が配布されたほか、全国すべての中学3年生に配布されました。また、副教材と連動したポータルサイトを開設し、先生のための指導用参考資料等を公開いたしました。

今回お寄せいただきましたご寄付は、日本の子どもたちに SDGs を伝え、持続可能な社会を築くために何ができるのかを考えるこの SDGs 副教材の最新版発行と配布、ポータルサイトの拡充等のために大切に役立てさせていただく予定です。皆様のご支援により、本年度も日本の子どもたちに広く SDGs を学ぶ機会を届けることができます。あたたかいご協力に心より御礼申し上げます。

今後とも、皆様のお力添えのもと、世界の子どもたち、そして、日本の子どもたちの成長に資する活動を進めてまいります。引き続き、あたたかいご協力を賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。 敬具

公益財団法人 日本ユニセフ協会

専務理事

早水 研